

バプテストのバトンをつないで

新しい年度がスタートし、新しいお子さんたちとの出会いに喜び、一人ひとりの成長を感じる時期になりました。もう間もなく1学期が終わります。バプテスト連盟に連なる教会付属幼稚園でも新しいお子さんたち、先生を迎え、あっという間の1学期だったのではないのでしょうか。梅雨明け前に九州地方の豪雨に心を痛めています。自然の猛威の前にただただ、一人ひとりのいのちが守られますようにと祈る学期末です。

さて私たち目白ヶ丘幼稚園は正式名「日本バプテストキリスト教目白ヶ丘教会付属目白ヶ丘幼稚園」といいます。各種申請書、文書にはこの名称を記入しなければなりません。長いですが、本心、枠内に記入が難しく苦手です。でも記入する度につくづく「教会付属」であることを意識させられています。教会の祈りと支えがあることを、はっきりと意識させられます。礼拝、教会学校に繋がっている「幼児教育」の現場であることを感謝しています。

毎週の日曜主日礼拝では幼稚園教師のこと、園児のこと、保護者のことが牧師祈祷の中で祈られます。「アーメン」と唱和する時が与えられています。

「礼拝に出席していて祈られて嬉しい」という幼稚園教師の声を職員会議の場でも聞かれるようになりました。付属幼稚園の喜びであり、支えであります。

わたしたちはここ数年天城山荘で行われる保育者研修会にも、全員で参加するようにしています。他の教会の牧師園長先生方に、出会い、学び、笑い。先生方の人間味あふれるお人柄に触れ、信徒でない教師たちも笑顔があふれています。そこで出会った先生が、他教会に移られて別件で当教会にいらっしゃった時には、再会を歓声で喜び合いました。それもバプテスト教会が繋がり、祈り合っているからですね。

それぞれの園の設置方法は違っても、その違いを共有しつつ共に祈り合える関係があることは本当に感謝です。ある年の天城研修で各園のことを紹介し合う場面がありました。♪

日本バプテスト保育連盟の歴史

日本バプテスト保育連盟（通称：バ保連）は、日本バプテスト連盟発足直後、第4回連盟年次総会（1950年）で決議し結成されました。当初、幼稚園・保育園の開設や設備（ピアノ等）充実の補助等をボードから受ける為の仲介的な働きを行っていました。その後、幼児教育充実発展に伴い学校法人化の課題等にも関わり今日に至っています。

（麦野賦記）

♪ 当時、重篤な病で入院中の園児がいることを証しすると、すぐに祈ってくださる牧師が立てられました。幼稚園に繋がる園児とそのご家族の人生に関わり、祈ることができるのはイエスさまに繋がる教会付属幼稚園であるからだと思っています。各園の祈りがバプテストの群れに繋がり、祈られることは本当に喜びです。（園児は無事回復し小学生です）

幼児教育の現場は変化しています。その中でもかわらない福音に繋がる幼稚園として

祈り合い、支え合えっていくことができたならと、祈りつつ日々保育の現場に立ちつづけていきたいです。

今年の夏も多くの保育者と出会い、祈り合い、分かち合えたらと願っています。

目白ヶ丘幼稚園園長 中島美香

☆次回は宮崎のみくに幼稚園です。

どんなことでも、思い煩うのはやめなさい。何事につけ、感謝を込めて祈りと願いをささげ、求めているものを神に打ち明けなさい。フィリピ 4:6

事務局：みくに幼稚園 中條信治

宮崎市吉村町北原甲 1405-15 TEL 0985-29-5451

日本バプテスト保育 連盟ニュース

NO.2

2018年度に開催された バプテスト保育連盟の研修会
(於：天城山荘) 参加者の感想をご紹介します。

2019年度は

2019年8月20～22日です。

天城山荘で会いましょう

こひつじ幼稚園 (東京)

今回バプテスト保育連盟の研修は初めて参加させていただきました。普段は出会う事ができない全国の皆さんと3日間豊かな学びの時間を過ごす事ができた事に感謝します。幼稚園に勤めてから、キリスト教の事、聖書のお話を子ども達の心に届けるにはどうしたら良いのかと日々考えていました。今回の研修で田中先生から賛美歌の歌い方や心をこめて歌う事を学びましたが、同時に聖書のお話だけでなく、歌う事もイエス様の事を伝える素敵な方法だと気づく事ができました。歌詞の意味を子ども達と考えながら豊かな心を持って賛美したいと思います。また経験年数が様々な先生方と保育の悩みや楽しさを共有する事ができた事はこれからの私の励みになると思います。素敵な時間をありがとうございました。

青木澄夏

みくに幼稚園 (宮崎)

初めてバプテスト保育研修に参加しました。音楽研修では、講師の先生のご指導のもと歌う事の楽しさを知る事が出来ました。保育でも子ども達と賛美歌を歌う機会があります。その際、子ども達が楽しんで歌える様に工夫する事が大切だと感じました。歌う時の姿勢やどの様に歌を伝えるかなどご指導頂き学びの多い時となりました。最終的には一つの歌をソプラノ、アルトにわかれ皆で合唱しました。一体感のある合唱となり達成感を感じる事が出来ました。その他にもグループワークの中で、園で工夫されている環境作りやどの様なお当番を行っているかなど、直にお聞きする事が出来ました。今回、学んだ事を今後の保育に生かしていきたいと思えます。

永友瀬鈴奈 矢野瑞季

バプテスト保育連盟の会費について・・・

この会費は イエス様が大切にされた最も小さき子どものために 働かれる保育者の研修や情報交換、情報提供のために用いられます

年会費 無認可 5000円 社会、学校法人 10,000円
施設型給付園 20,000円

総会は毎年度 バプテスト保育連盟の研修会中に行われます。

日本バプテスト連盟・330教会伝道所には、約50の幼児教育施設が開設され保育活動を展開しています。幼児教育を取り巻く環境は少子化の影響を受け大変厳しい状況です。幼子の人権・人格教育の原点としてのキリスト教保育を教会の宣教的立場を踏まえて展開することを願い、保育内容の検討・経営の改善について調査・研究・協議を行っています。

毎年夏に、保育者研修会・総会(3日間・天城山荘)を開催。保育協議会(設置者対象)では情報・意見交換等を通し、教会形成に資する取組を模索しています。みなさまの祈りの支援をお願いします。

東福岡幼稚園

東福岡幼稚園は教諭2名と理事長1名が天城山荘での研修に参加しました。教諭2名は初めての参加でした。特に印象に残った内容の研修は、音楽研修の合唱で、研修に参加した人と共に練習をして最終日に全員で「球根の中には」を歌った時には、讃美歌の美しさを改めて感じました。また、研修の中で様々な先生方のお話を聞くことを通して、キリスト教に触れることができ、心が穏やかになると同時に多くの学びを得ました。他にも最終日にバーベキューをしたり、グループディスカッションを通していろいろな方と接したりと、実りのある楽しいひと時を過ごしました。今回学んだことをこれからの保育に活かし、キリスト教保育を通して子どもたちと一緒に大切なひと時を過ごしていけたらと思います。

東福岡幼稚園教諭：白石恵莉香・丸岡枝実